

大会開催に向けた感染拡大予防ガイドライン

【児童、監督、引率責任者、学校関係者向け】

- 1 県大会に参加できる者は、参加申込書に記載の児童、監督、引率責任者、及び、学校関係者（男女それぞれ1チームにつき最大2名）とする。事前に「IDカード」を発行するので、大会当日、会場に入場する際は「IDカード」を提示すること。
- 2 県大会に参加する者は、「健康チェックシート（事前配布）」に必要事項を記入し、監督若しくは引率責任者が、全員分（児童、監督、引率責任者、学校関係者）の「健康チェックシート」を、大会当日の朝受付に提出すること。
- 3 「健康チェックシート」の問診項目に該当がある場合は、自主的に参加を見合わせる。主催者においても、大会当日、「健康チェックシート」で確認を行い、場合によっては大会の参加をお断りする場合もある。
- 4 大会参加者は、マスクを着用すること。ただし、児童においては、身体へのリスクを考慮して、レース中やウォミングアップ中は、マスクを着用しなくても構わない。
- 5 大会当日、入場口にサーモグラフィーを設置し検温を実施する。また、手指用アルコール消毒液も用意するので、手指消毒を行ってから入場すること。
- 6 こまめな手洗い、うがい、手指消毒を励行すること。
- 7 監督は監督観戦エリア（フィールド内）、児童、引率責任者、学校関係者はスタンドで観戦すること。その際に、お互いにフィジカルディスタンス（できるだけ2m以上）を確保すること。
- 8 大きな声での応援や会話等はしないこと。
- 9 飲み物やタオルは共用しないこと。
- 10 ゴミ、着用マスクは、各自責任をもって持ち帰ること。
- 11 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

※地区予選会及び練習時においても、各学校で感染予防対策を講じた上で、児童の健康・安全を最優先に実施してください。